

道路橋定期点検 | 令和6年3月改定

着手前チェックリスト

対象：R6.3「道路橋定期点検要領（技術的助言）」を参照する業務。

直轄のR6.7「橋梁定期点検要領」や自治体独自要領とは、適用範囲と記録方法を区別します。

01 適用条件を確定する

- ☐ 適用要領の正式名称・版・発注仕様を確認。構造形式別の要領や改定情報も照合した。
- ☐ 既往調書・図面・補修履歴を入手し、指定様式・提出先・保存先を確定した。

02 状態把握と判断の根拠をそろえる

- ☐ 知識・技能を備えた担当者と確認者、現地で把握する情報、安全上の条件を明確にした。
- ☐ 近接目視、または同等の評価が行える方法を選び、適用条件・限界・補完調査を確認した。
- ☐ 想定する状況と構造区分ごとのA～C、橋全体の健全性I～IVの判断根拠を分けて記録する。

03 写真・図面・調書を照合する

- ☐ 損傷の有無によらず、判断の根拠に必要な写真を残す。写真IDから元写真へ戻れる。
- ☐ 同じ損傷IDに複数の写真IDを対応させ、全景・近景・計測写真の関係を追える。
- ☐ 損傷程度a～eを記録する業務では、その区分を定める適用要領を別途確認した。

04 計測と出力を技術者が確認する

- ☐ 幅・間隔・長さを別項目にし、単位と測定方法を記録。AIの候補や数値は人が確認する。
- ☐ 既存DXFへの転記は図面の単位・縮尺・位置・IDを確認し、写真台帳と照合して提出する。

業務名： _____ 確認者： _____

確認日： _____ 未確認項目・対応： _____

根拠資料（クリックで原典へ）

国土交通省 道路橋定期点検要領（技術的助言の解説・運用標準、令和6年3月）

国土交通省「道路の老朽化対策」掲載の最新要領・改定情報

製品の適用相談：AI候補を技術者が確認し、既存DXFへの転記と写真台帳出力を支援します。